

上海府地区青少年健全育成会の紹介

地区青少年健全育成会は、青少年の心身ともに健全な育成を図るため様々な活動に取り組んでいます。

令和2年度育成会事業計画

- ①ながらパトロール・声かけ運動の推進
- ②「上海府かわら版」を利用した広報活動
- ③フリースポーツ事業（活動団体への助成）
- ④スポーツ教室の開催
- ⑤瀬波地区育成会事業への参加

※新型コロナウイルス感染症の影響により④および⑤の事業は中止となりました。

育成会では、「ながらパトロール」や「声かけ運動」に取り組んでいます。「ながらパトロール」とは、“散歩をしながら”、“車を運転しながら”など、日常生活の範囲内で子ども達の見守りを行う誰でも気軽にできるボランティア活動です。



8月22日(土)フリースポーツ事業の様子



令和2年度育成会予算（単位：円）

●収入

●支出

前年度繰越金	26,847	事務費	15,000
助成金 (町づくり推進委員会から)	30,000	会議費	5,000
雑入 (預金利子等)	1	事業費	5,000
		負担金	1,000
		予備費	30,848
計	56,848	計	56,848

柏尾区 茶の間クリスマスパーティー（12月20日）

柏尾集落茶の間の会「柏寿会」では、会員とボランティアメンバーなど17名の方が参加し、クリスマスパーティーを行いました。フェイスガード、仕切り版、マスクの着用で感染症対策を行いながら、みんなで楽しく軽食をとりました。短時間でしたが、親睦を深めることができ大変良かったです。

【柏尾区】



柏寿会クリスマス会 2020.12.20



2020/12/20



砂丘短歌会 く今月の一首く

上海府かわら版では、上海府地区の短歌教室

『砂丘短歌会』の皆さんの作品を紹介しています。

短歌教室の皆さんの力作をご覧ください。

紅葉の桜並木に立ち止まる裸木となる冬も真近し

(太田美也子)

秋野菜出来の良い物子供等に残りは家の保存用なり

(佐藤良子)

お互いの老いなど見えぬ友のいて長寿大学脳トレ楽し

(小野静江)

聞きなれぬ小鳥の声にそっと窓操ればすばやく梢けりゆく

(佐藤壮子)

難聴の吾には辛きマスク越え声は聞こえて話通ぜず

(鈴木昭作)

五キロなる鮭に包丁入れたれば輝く腹子どつと飛び出す

(井上スミ)

簞囲いは冬の海府の風物詩編む人失せて廃れゆくなり

(加藤五三子)



新型コロナウイルスの影響により、掲載の事業が急遽変更となる場合があります。不明な場合は、主催者へお問い合わせください。



むらかみ互近所ささえ～る隊コーナー



先月は、上海府地区でも近年にない大雪だったそうですね。強風と積雪、ちょうど三連休で多くの方が除雪に追われたのではないのでしょうか。私もコロナ禍の運動不足解消になりました。高齢者世帯の多い地区なので、除雪できる方が「お互いにちょっとずつ手を伸ばし除雪しあったよ～」とお聞きし、心が温くなりました。

さて、気温が低く乾燥する冬とともに、経済を動かす人の流れもあり、新型コロナウイルス感染症が広がっています。しかし、約1年の間に私たちはコロナ禍で何でも中止にするのではなく、どうしたら開催できるのか、どうしたら今までのつながりや関係性を途絶えさせないかを学んだのではないのでしょうか。コロナも怖いですが、活動が滞ることによる体と心の健康への影響も心配です。

3密になる地域の茶の間は、休止していてもスタッフさんが散歩のついでに声掛けをしている『一人巡回茶の間』、マスクやパーテーションを設け、時間短縮、飲食なしで開催するなど工夫が見られます。

参加者は、会えないよりは良い！と皆さんマスクの下は笑顔です。はやかわサロンでは、集まる代わりに全世帯に呼びかけてテイクアウト弁当を実施、1月にはお楽しみ落語会も行われました。

まだまだ続くウイズコロナの生活、“ちょっとしたアイデア”と“ついでの心”で乗り越えましょう。

連絡先：村上市社会福祉協議会地域福祉課（☎62-7757）

【むらかみ互近所ささえ～る隊 佐藤小百合】



今後の予定

2月の予定
27日 移動図書館巡回日

3月の予定
14日 移動図書館巡回日